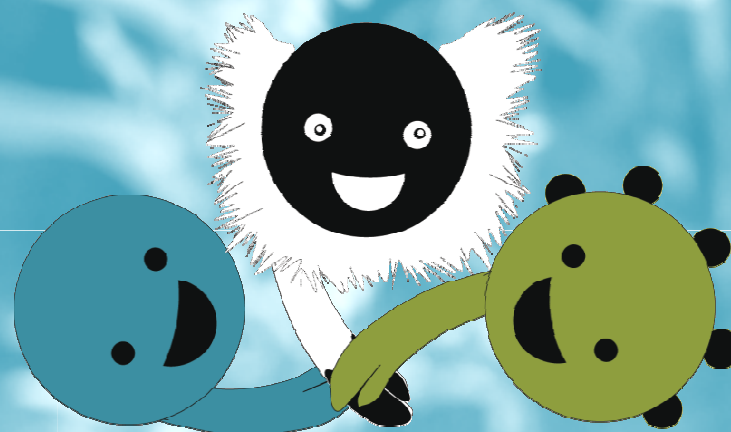


世界キツネザル祭

目的

- 他に類を見ないキツネザルの価値を、科学者や一般の人々に知ってもらおう。
- 老若男女すべての人々に、キツネザルに対する愛と誇りを呼び起こそう。
- エコツーリズムを通じて経済をより良くしよう。
- キツネザルの保全と教育を促進しよう。



"Varika : harem-pirenena, namana fa tsy ..."

"Lemurs : national heritage, friends but not ..."

"キツネザル：人々の遺産、そして私達の友達..."

コーディネーター:

マダガスカル霊長類調査研究グループ (GERP)

Groupe d'Etude et de Recherche

sur les Primates (GERP) de Madagascar

PB 779 - Antananarivo 101 - Madagasikara

Contact : (261 20) 33 12 338 83 / 33 21 617 65

Email: jonah@gerp-mg.org

Tonga soa to the World Lemur Festival!

世界キツネザル祭によろこそ！！

2014 10 25 31



世界キツネザル祭

みんなのために理解し、保全しよう

マダガスカルには、世界でここにしかいないキツネザルたちが生息しています。その数はなんと105種！世界に生息する霊長類の種数の20%を占めるほど、現存の霊長類では最も多様化したグループです。キツネザルは生物学的にとっても興味深いグループですが、まだまだ未知な部分が多く残っています。一方でキツネザルを含む霊長類は最も絶滅のおそれのある哺乳類であるといわれます。

マダガスカルの人々が同じ島に共に暮らすキツネザルのことをよく知り、宝として誇りに思うことができれば、現在そして未来の世代に利益をもたらすキツネザルの保全活動に進んで参加するでしょう。2014年10月25日から31日までの一週間はマダガスカル全22地域で“キツネザル祭”が開催されます。また、世界各地でも“世界キツネザル祭”が開催されます。このお祭りで集められた寄付金は、絶滅の危機に瀕したキツネザルがまだ生息している森を保護する地元の人々を援助するために使われます。キツネザルとその生息地を保全する計画を実行するために必要な予算は700万ドルにのぼります。アメリカ、ヨーロッパ、アジア、アフリカそしてインド洋地域の多くの動物園が世界キツネザル祭に参加し、マダガスカルのキツネザルを保全するために寄付金を募ります。

マダガスカルで世界キツネザル祭が行われるのは今回が初めてです。このお祭りはマダガスカル国内のみならず、世界規模でキツネザルの多様性に対する関心を高め、その保全の緊急性を訴えることになるでしょう。キツネザルの保全は現代を生きる私達に直接役に立ち、未来の世代に貴重な財産を残すことができるのです。

世界キツネザル祭によようこそ！！

